

新庁舎建設

■工事現場の様子



航空写真：東側から敷地を見る（3月17日撮影）

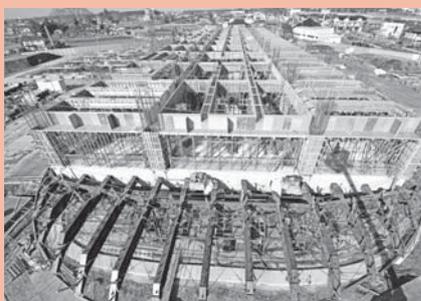


定点写真：南側から敷地を見る（3月13日撮影）

■建設工事の様子



東側から庁舎を見る



南側から庁舎を見る

◆**新庁舎建設工事のようすについてお知らせします**

新庁舎建設工事は、建物の骨組みとなる躯体工事が進み、少しずつ庁舎の形ができてきています。また、合わせて車庫や機械室などの機能をもった付属棟の工事も始まりました。現在、現場では鉄筋コンクリートの躯体の施工が進み2階の立上り部分（3階の床）まで工事が進んでいます。また、1階市民ロビー部分の鉄骨工事も進み、1階の丸みを帯びた形ができてきました。7月頃には躯体工事が完了し庁舎全体の形が見えるようになる予定です。

◆新庁舎は地球環境に優しい建物です

新庁舎は環境への負担を少なくするため、自然エネルギーの導入を積極的に進め、省エネ・省資源対策のモデルとなる庁舎です。

○太陽光による熱の負担を軽減

Low-E（熱線反射）ペアガラスや日射しを遮る効果のある水平庇を設けることにより夏季の太陽光による日射を抑制し熱からの負担軽減を図ります。

○太陽発電装置

屋上に太陽光発電装置を設置し電気使用量の抑制を図ります。

○自然換気システム

夏場などの冷房時期において、昼間に建物内部に蓄積された熱を、夜間に温度が低い外気と入れ替えることで冷房の効率化を図ります。

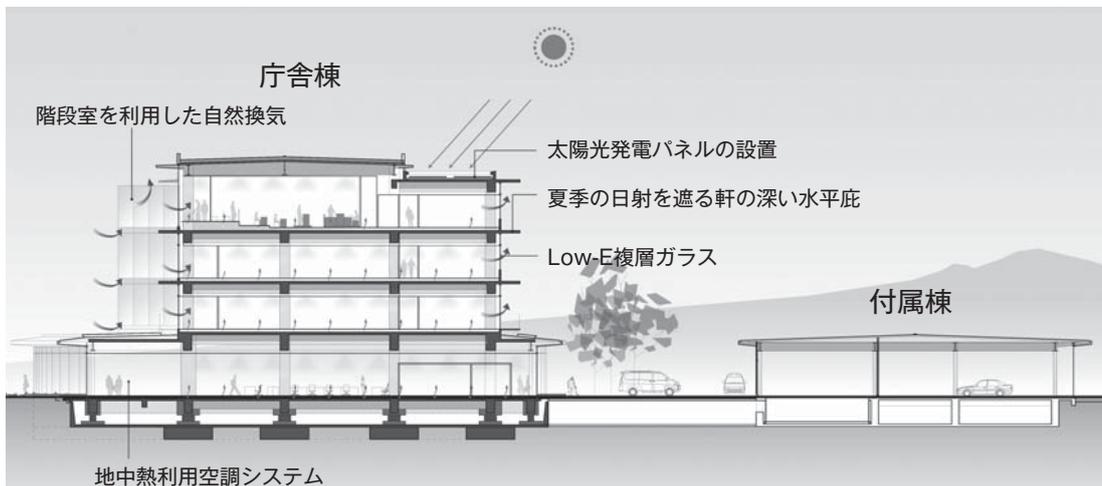
○雨水利用

建物屋根面に降った雨水を貯留・ろ過し、雑用水としてトイレの洗浄水に利用して水資源の有効活用を図ります。

○地中熱利用空調システム

年間を通して温度が安定した地中の熱エネルギー（外気のように季節を通じた変動がなく、外気に比べて夏は冷たく、冬は暖かい）を、冷暖房の一部に有効利用し電気消費量の低減を図ります。

※地中熱利用空調システムについては次回（8月号予定）に詳しく掲載します。



市民現場見学会を7～8月頃実施予定です。詳細が決まりましたら、広報及び市ホームページにてお知らせします。

■問い合わせ先 新庁舎準備室 ☎(40)5568